

ライフサポートクラブ 新 提携店のご案内

▶ライフサポートクラブの特典を受けられる提携店がさらに増えました!

ランチもディナーも楽しめる横越の人気店
「丼どん亭」が提携店になりました!

天丼をはじめとする様々なおいしい丼メニュー(パスタもあります!)と、明るく素敵な接客でお客様を虜にさせる「丼どん亭」は、昼も夜も賑わっている人気店です。

毎日味わいたくなる日替わりランチや、サクッと絶品の天丼、おつまみにも最適な特製からあげ「首領(どん)」、ゆっくり家族や仲間と楽しみたい夜の居酒屋メニューなど、昼夜問わず店長作の美味しい料理が味わえます!また、各種宴会なども御予算に合わせて対応しています。



ご飲食 丼どん亭



〈住所〉新潟市江南区横越中央2-1-1(江南区役所横越出張所向かい)
〈TEL〉025-383-6520
〈営業時間〉ランチ 11:00~15:00(L014:30)/ディナー 18:00~22:00(L021:00)
〈定休日〉水曜日 〈駐車場〉9台(共同)

ボリューム満点「晩酌セット」が人気の「粹や」が
つたえ提携店になりました!

常連さんが足しげく通う亀田駅前近くの「粹や」は、新鮮な魚介類を始めとする料理が美味しい、更にワンランク上の空間が絶妙で大変居心地が良い!

注文率の高い(約6割のこと)晩酌セットに舌鼓を打ちながら、一人ほろ酔い気分に浸るのもよし、気の合う仲間と楽しい時間を過ごすもよし!

更に2階「粹や 別邸 樹樹」に上がれば、カラオケも楽しめます!



ご飲食 粋や

〈住所〉新潟市江南区東船場2-3-16
〈TEL〉025-381-6819
〈営業時間〉17:00~24:30
〈定休日〉毎週火曜日/第三月曜日 〈駐車場〉10台



TSUTAE RECIPE つたえレシピ

レシピ提供:日本料理 倉久
<http://kurakyu.co.jp>

牡蠣のお吸い物 《かんたん美味しい冬レシピ》

《材 料》

・牡蠣(加熱用・大粒) 1人前5~6粒	・塩 出汁に対し0.7%位
・片栗粉 適量	・薄口醤油 出汁に対し0.3%位
・昆布だしの素 適量	・三つ葉 適量
・鰹だしの素 適量	・柚子の皮 好み

1 牡蠣を洗う 牡蠣に少量の塩(分量外)と片栗粉をまぶし、やさしく混ぜて汚れが出てきたら水で流す。(この作業を2回ほどくり返す)

2 下ごしらえ 鍋に沸騰直前のお湯を沸かし**1**の牡蠣を入れ、すぐに引き上げ冷水で落とす。

3 調 理 昆布だし・鰹だしの素で出汁を取り、**2**の牡蠣を入れ弱火で10分程度火を入れたら、塩と薄口醤油で味を整え火を止める。(塩分濃度は1%程度が目安)

4 仕 上 げ お椀に盛り、三つ葉やゆずをお好みで添える。

もうひとつ工夫でさらに美味しい!
多めに作り置きして牡蠣雑炊にすれば、二度美味しい楽しめます。

八百傳商店LINE公式アカウント お野菜や果物のお買得情報を配信中!

ご登録は、お済みですか? LINE@ × Yaoden

◎友だち登録で、八百傳商店の耳より情報をお届け!

① 仕入れは中央市場 安くて新鮮! 野菜特価情報
② 季節の味をいち早く! 旬の美味しい果物情報
③ お得なクーポンの発行(不定期)

QRコード

お友だち登録専用QRコード

登録方法 右の専用QRコードを、LINEアプリ「友だち追加」のQRコードリーダーで読み込んで登録!
または、ID検索で @jet4190l を検索!
※IDの最後の文字は小文字のlです。

お家で楽々お買得チェック! ぜひ、ご登録ください!!

▶無料相談・式場見学随時受付中。お気軽にご来館ください。

セレモニーテーク つたえ ☎ 0120-404949 24時間365日対応しております

発行/有限会社 八百傳商店 〒950-0134 新潟県新潟市江南区曙町1丁目6番3号
【葬祭事業部】 TEL 025-384-8577 FAX 025-384-8375 E-mail info@yaoden.co.jp

セレモニーテークつたえ 検索
<http://www.yaoden.co.jp>

2019.01

会員の皆様へお得な情報を届けします!

T sutae

2019.01
広報誌/つたえレトル

lettre Vol.23



寒さが厳しい今日このごろ

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか

Index [目次]

1. 『ご報告1』本社ご来店の御礼
2. ライフサポートクラブ新提携店のご案内
〈丼どん亭〉〈粹や〉
3. 葬儀のコラム / 『ご報告2』第36回くらしのセミナー開催
4. 愛しのプラハ 〈つたえスタッフ五十嵐の旅コラム〉
5. つたえレシピ(牡蠣のお吸い物) / 八百傳×LINE



ご報告 1 本社ご来店の御礼

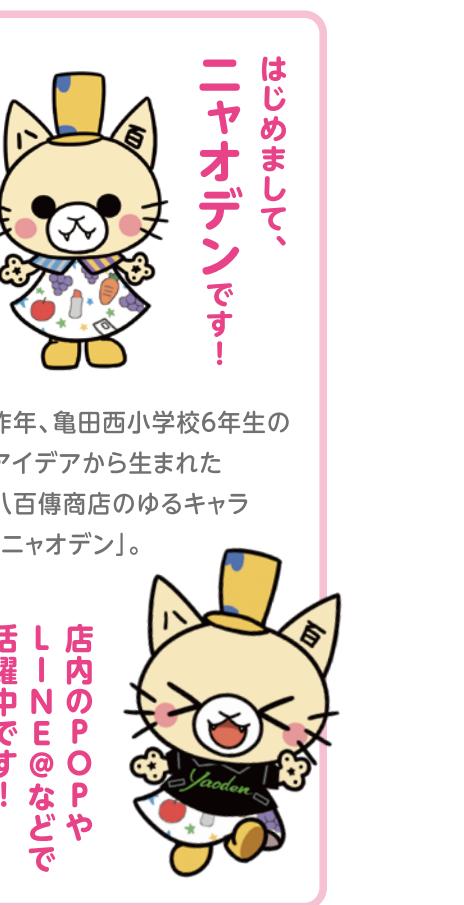
7月1日のグランドオープンから多くの皆様に
ご来店頂き本当に嬉しく感謝申し上げます。

違いのわかる皆様のご来店を心よりお待ちしております。

長らくご愛顧いただいた龜田本町の店舗が移転し、早、半年になります。新しくなった八百傳でも今まで同様、ご贈答用からご家庭用の食材まで、新鮮な青果が毎日入荷しています。大型スーパーよりもお買得商品がたくさん! (掘り出し物があるかも!) 少しずつですが、お惣菜やパンの販売も始めました。これまで以上の品揃えでスタッフ一同皆様のお越しをお待ちしております。

またこの度、店舗移転に伴い、葬祭本部も同所へ移転統合し、さらにつたえコミュニケーションジを開設いたしました。「葬儀についてもっと気軽に相談したい」そんな声から生まれた普段使いの「ご葬儀何でも相談室」です。葬儀や法要に関するお悩みを、休憩がてらお話しにいらしてください。

新しい八百傳商店本社が、お客様同士の交流の場になれば幸いです。
近くにお越しの際は、お気軽に立ち寄りください!



ご報告 2

第36回 くらしのセミナー開催!

2018.9.16



今回は、「これだけは押さえておこう!よくわかる相続」と題し、一般社団法人ライフサポート協会 代表理事の近藤優様を講師にお招きして、相続に関するセミナーを開催いたしました。

「遺産の種類」や「相続で揉めやすいのはこんな人」など、よく起きた相続トラブルの事例を交え、相続の基本的な流れをわかりやすく丁寧に教えていただきました。皆さん真剣に耳を傾け、質問や個別相談をされている方も多数おられました。



葬儀のコラム 現代人は「お葬式」に何を求めているか?

昭和初期までは、庶民の葬儀は家族や親戚、親しい友人が集まり、故人を偲んで質素に行うのが通例で、そうした人々の協力を得て行う葬儀に多額の費用は必要なかったようですが、終戦を境にして、葬儀の様相は一変したようです。

葬儀は葬儀社に頼むものになり、それに連れて費用はだんだん増えていったと言います。その背景には、地域におけるコミュニケーション、特に都市部の人間関係の変化が大きく影響していると思われます。以前は、前述したように隣所で互いに力を貸しながら、葬儀の準備を自分たちで行っていました。しかし、だんだんと隣所との付き合いも薄く、さらに核家族化が進み、葬儀に必要な人手を確保するのが難しくなった。それを代行しているのが葬儀社で、その分、費用がかかるのは当然と言えば当然ですが、その金額が適正であるかどうかについて、多くの消費者が疑問を持ち始めた。

サービス業の場合、「その金額が適正かどうか?」の判断は、個人の価値観によって大きく左右される傾向があります。特に「適正な葬儀費用」に対する認識は、葬儀社とお客様の間でかなりギャップがあるようです。インターネットで情報公開する葬儀社が多くなり、ある程度、費用の透明化は進んでいますが、都市部では料金やサービス面でのトラブルが未だに絶えないと言えます。

葬儀全般に関して、葬儀社がお客様に対して納得のいく説明ができていないというのが、葬儀の現状だと言えると思います。

こうした現状を反映してネット上の検索では、葬儀社のホームページより上位に「葬儀社紹介サイト」がずらっと並んでいます。ほとんどの業者は「紹介料無料」と謳っていますが、その多くが葬儀社から掲載料や、名目を変えて紹介料を取っているようです。法律的にもビジネス的にも、それが悪いことだとは思いませんし、お客様の判断材料のひとつにはなるとは思います。しかし、現場を自分の目で確かめもせず、「安心の葬儀社紹介します!」などと書いてあるサイトもあり、そういうサイトは今後、お客様との間に何らかのトラブルが発生することが予想されます。

ご存知の方も多いと思いますが、過去に一部の「共同購入サイト」で「表示と違う!」とのトラブルが多数あり、TVでもだいぶ話題になりました。サイト側が店側のさまざまな状況を確認していないかったことと、客を増やしたために実態と異なる表現をしてしまったことがその原因です。そのせいで今「運営サイト」全体が信用を失い、近く「消費者庁」の立ち入りも入ると聞いています。

インターネットの普及により情報が氾濫する現在、その中から自分にとって必要な「本物」の情報を得ることができます。葬儀に関しても様々な情報が横溢していますが、その中から本物を見極めるポイントは「葬儀の本質とは何か?」という原点に返ることではないでしょうか? 「懇ろ(ねんごろ)に葬る」という葬儀の本質に立ち返る時、葬儀社にもお客様にも、新しい時代の葬儀の在り方が自ずと見えてくるような気がします。

こんにちは!葬祭事業部の五十嵐良です!
この度、急遽レトルト私の趣味の旅に関して
コラムを書くことになりました。
もしかすると最初で最後!?
私は葬儀業界に身を置き、
多くの方の旅立ちをお見送りしてまいりました。
たまには葬儀屋の旅立ちをご笑覧頂ければ幸いです。



この度のコラムでは中央ヨーロッパに位置するチェコ共和国の首都プラハについて書きます。約7年前に訪れた際に中世の香り漂う街の雰囲気に魅了され、「いつかまた必ず来よう!」と内に想いを秘めていたのですが、今年プラハ往復航空券が格安で販売され飛びついで購入しました。

約7年振りに訪れたプラハは中世の美しい姿は健在でした。プラハでは観光の定番ですが、旧市街広場、カレル橋、プラハ城へ行きました。

旧市街広場(写真1)にはティーン教会、天文時計台、ヤン・フス像、聖ミクラーシュ教会etc.、チェコを象徴する建物が混在し世界中から観光客が集まっています。観光客の方は写真を撮ったり、広場にはたくさんの飲食店があり、飲み、食いしながら思い思いの時間を過ごしています。

カレル橋とプラハ城。プラハの旧市街から望むプラハ城はドラマチックでありプラハを見守り続けていた聖母的存在。プラハ城はプラハ観光のハイライトと言っても過言ではありません。プラハ城はプラハの街並みを見渡せる高さに築城された壯麗。ここからのプラハの街並みは絶景で、見ていると長期休暇を取り、従業員の皆様に迷惑をかけたかなどという後ろめたさは吹き飛びます(笑)(写真2・3)

クラシックを聴きに市民会館(スマタナホール)へ。ヨーロッパのなかでも物価の低めなチェコは価格で本場の雰囲気を味わえます。(写真4)

旅メシも旅の醍醐味です。チェコを代表する国民的作家フランツ・カ夫カが通ったと言われるCAFE IMPERIAL(カフェ インペリアル)。アール・デコな空間で食べるチェコ料理は官能的。(写真5)

この度のコラムでは私の愛しのプラハについて書きましたが、来年は平成最後の年、平成最後の年は素敵な思い出を作りたいと気合入っています!!
万が一!?このコラムが好評なら次回は私の平成最後の旅をお伝えしたいと思います。
最後までご覧頂きありがとうございました。

つたえスタッフ五十嵐の旅コラム 愛しのプラハ

